



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和63年(1988)5月23日
 事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階
 TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
 WEB. <http://sembarotary.club> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
 例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111
 会長 林 拓 幹事 山川良知 会報広報委員長 大島弥生

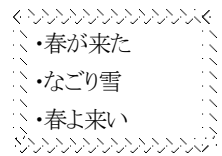


四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1526回 例会 2024年(令和6年)2月19日 (平和構築と紛争予防月間)

本日のプログラム ○ ロ-タリ-ソング 「それこそロータリー」 ○ 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニコニコ箱報告 ○ 出席報告 ○ 職業奉仕卓話 野田 寿美子 会員 篠藤 敦子 会員 ○ IM委員長会議 4階「蘭の間」11:30～	(本日のプログレス 清水 清一 SAA)
--	----------------------

前回(2月5日)例会記録
 ◇プログレス 岡本 茂 副SAA



1. 来客紹介 塩尻 明夫 親睦委員
 ゲスト: 1名 地区外: 0名 地区内: 0名 合計 1名
 ゲスト: 米山奨学生 ヴートウイユーン 様

2. 2月お誕生月会員お祝い

- 大磯 隆一 会員 (2月4日)
- 竹内 弘 会員 (2月6日)
- 北野 克己 会員 (2月12日)
- 原山 歩 会員 (2月13日)
- 小島 常男 会員 (2月26日)



3. 会長の時間 「結拜兄弟(ジエバイションテイ)」 林 拓 会長

本日は月初例会です。
 今月の月間テーマは「平和構築と紛争予防月間」となっています。皆様、月間テーマに相応しい行動をお願い致します。
 現在もウクライナやイスラエルでは紛争が絶えないような情勢となっています。紛争とはなぜ起きるのでしょうか？

もちろん理由や原因は様々かと思えます。

しかし基本として言えることは、相手の国や民族を理解しようとする気持ちや、その理解で持って相手を思いやる気持ちが欠落している状況で紛争は起きるものだと思います。

先月 22 日、例会終了後のフライトで中国福建省に出張に行っておりました。コロナ禍前は毎月中国へ出張しておりましたので、中国の風習や習慣はある程度は理解しているつもりでした。ところがある日、取引先の工場の社長と夕食をとっている時の話です。このレストランの食事券を私は 10 万円(日本円 200 万円)持っているから使わないといけない、というのです。なぜそのような高額の食事券を買ったのか？私は不思議で仕方なかったので、なぜ買ったのかを聞いてみた。「結拜兄弟」だから仕方ないというのです。その社長は、新しく開業したレストランのオーナーと「結拜兄弟」だから仕方ないというのです。「結拜兄弟」私も初めて聞く言葉でした。駐在している総経理ですら、あまり聞かない言葉だという。日本語に直訳するのであれば「兄弟の契り」という類の意味で、古くから中国の民間で伝わる伝統的な風習です。日本ではヤクザ映画などで耳にする言い回しですが、中国の場合は異なり、本当の兄弟と同じ扱いで一生離れられない兄弟関係になることを意味します。これは親友とも違い、お寺などに行き関羽の仏像の前で一緒にお祈りをして契りを交わし、それ以後、お互いは親戚と同じ扱いになり、双方の冠婚葬祭などの行事には親族の一人として参加し、お互いの子供たちにも叔父や叔母として接することとなる。しかし法律上の縛りはなく、あくまでも個人同士の誓いであり、これを交わしたことによって戸籍等に影響するものではない。またお互いに災難や苦難があった場合には、兄弟親族の立場として、お互いを助け合うという関係になります。経済的援助やその他困った時には真っ先に協力してあげなければならない。そのような関係性上、簡単にはそういう関係になることはありませんが、何かのきっかけや話の流れで、お互いが納得の上で契りを交わすことになります。多くても一生に一人か二人のことだそうです。

最後になぜ関羽像の前で誓うのか？中国において関羽は、三国志の人物の中でも一番人気が高く、いわゆる「義」の象徴として崇められており、仏像や壁画などは関羽の物が多い。劉備や張飛はそこまで人気がなく一番は関羽、その次は諸葛孔明といった感じだそうです。

日本では人間関係が希薄になってきていると感じる昨今、強権国家と呼ばれる政府とは違う次元で、脈々と続く中国の人間関係の深さを改めて垣間見た気持ちでした。

4. 米山奨学金授与



林会長より、米山奨学生のヴァートウイユーンさんへ奨学金が授与されました。その後、簡単に近況報告をしていただきました。

5. ニコニコ報告 大島 弥生 親睦委員

岡本(真) 会員・・・本日は卓話です。よろしくお願ひします。

伊藤 会員・・・本日から事務所を移転しました。竹内さんの会社の真裏です。ところで引っ越し作業で腰を痛めて来週のバリ、シンガポール旅行に行けるかどうか不安です。

大久保 会員・・・結婚記念日に胡蝶蘭ありがとうございました。

小山 会員・・・昨日西宮カントリークラブ月例日で ARE しました。

山川 会員・・・バリ島、シンガポールに行ってお参ります!!

澤田 会員・・・節分も過ぎて新しい年になりました。皆様の益々のご発展をお祈りしています。

大島 会員・・・バリ、シンガポール楽しみです。初の国際奉仕頑張ります!!でも暑そう・・・。

各会員・・・いよいよ来週 12 日はバリ島国際奉仕プロジェクト視察日です

大磯、竹内、北野、原山、小島、各会員・・・2 月お誕生月

大久保、甚田、中嶋、片岡、各会員・・・2 月結婚記念日

6. 出席報告 岡本 茂 副SAA

会員総数 38名 出席率計算会員数 37名 出席会員数 33名(オンライン1名) 出席率 89%
第1522回(12月18日) 修正出席率 100%

7. 卓話



会長になるまで半年を切り、1年間無事に会長職を務め上げるにはどうすれば良いかと考えることが多くなりました。

そのタイミングで久しぶりに回ってきた卓話依頼、正直それどころではないという思いでした。そんな私を横目に林会長は、同好会、BBQ、年末のクリスマス会と次々と成果を上げていわれます。

さあ、私はどうしたものか？そう考えた時、この卓話の機会をなんとか活かさせられないものか？と考えて、これしかないと思ったのです。そう「みなさんに応援してもらおう！」と。

私の中で「応援してもらうための公式」というものがあります。

〈目的地—現在地〉

その差額を恥じらいもなく、みなさんにお伝えすることによって「これは応援しないとえらいことなるで」と思ってもらうことです。目的地に関しては、今後、所信表明の機会をいただけたらと思うので、今回の卓話では現在地、つまり岡本真太郎はこんなヤツということを知っていただこうと思います。

「人生は言葉で作られる」というように、私には心に残っている、そう覚悟を決めるに至った言葉が数多くあります。

今回はその言葉をご紹介しますが、私のことを少しでもご理解いただけたらと思っております。

「この子はええ商売人になるで」

そう言われるのが褒め言葉で、勉強が出来ることよりも気がまわることを褒められて育ちました。

「この青いユニフォームを着たいと思わないか？」

両親が関西学院の中等部に入れたかったようで、小学校に上がった時からKGファイターズの試合をTVで見せられていました。お受験には失敗しましたが、これがアメフトとの出会いです。

「当たり前のことを当たり前やないくらいやる奴がエライんや」

公立中学から大阪府立箕面高校へ進みアメフトを始め、桃山学院大学でもアメフト部へ入部。一回生から試合に出て二回生からレギュラーの座を獲得しましたが、三回生の時に酷いスランプに。後輩にレギュラーを明け渡し、その時の主将に言われた言葉です。それから梵字徹底を胸に刻み、忘れることがないように、車のナンバーは大学の背番号にしています。

「言われたことを言われた通りやっといたらええんや」

社会に出てサラリーマンを始めた時に上司から言われた言葉で、自分にサラリーマンは向いていないと決意させた言葉です。自分は創意工夫がしたいと、家業を継ぐことを決めました。

「いつまでサラリーマン気分でやっとなねん」

幼き頃からいつもパリッとしていて気前の良い父親に憧れていました。然し乍ら、一緒に仕事をしてみたら、現実とのギャップに愕然としました。自分自身の給与が何度か遅配されたことに対して、詰め寄った時に父親に言われた言葉です。

「自分がやらないと会社は潰れる」そう覚悟が決まり、ハッキリと親離れできた瞬間です。

「凄いやんか！あんた選ばれた人やな」

働けど働けど厳しい日々が続く、何で自分だけ不幸なんやと思いを吐露した時に、靴下屋の創業者越智さんから掛けていただいた言葉です。当時、この言葉で頑張ることが出来たと思います。

「何のために商売やってんねん？」

「宿命は変えられないけど運命は変えられる」

「今ある金は過去の結果や。未来の利益を取りに行け」

「上手いことすり抜けとったらそれでええんか」

「人のために生きるから命が燃えるんや」

これらすべての言葉は、20年に渡りお世話になっている我が師の言葉です。

会社を立て直すことを目的に我武者羅にやって来た私に、真の経営者としての覚悟を問わせた大切な言葉たちです。

それまで近視眼的な見方しか出来なかった私に、師匠は本当に心を込めて言葉を投げ掛けてくれました。

そして家業に入り四半世紀が過ぎました。

今私は

「己が正しいと固く信じているものに基づいて進めば良い。結果を気にすることはない。己の覚悟さえあればそれで良い」という考えに至りました。

「心を取り扱う総合商社」となるため

- ・日々の心を綴る「心書」現在 1,520 回
- ・心の修養コミュニティ「知心会」現在会員数 100 名
- ・自分自身と向き合い本当の自分を知る「心の持ち方教室」現在 15 期終了
- ・2024 年心齋橋に心のトレーニングセンター「COCOTORE ココトレ」をオープン

本業のアパレル以外に、そのような活動しております。

いよいよ来月 16 日には PETS です。まだまだ未熟者ではありますが、残り 6 ヶ月精進して参りますのでよろしく応援のほどお願い申し上げます。

2月度理事会報告

令和6年2月5日(月) 於:ホテル日航大阪 13:40~14:40

【承認事項】

1. 1 月度会計報告 承認
2. 後期人頭分担金支払いについて 承認

クラブ理念:わたしたちは人類社会の共栄を願い、高い感性をもって
奉仕活動につとめ、社会の発展と平和に貢献します

クラブビジョン:多様性を認め合い、会員一人一人の心が豊かになる
魅力あるクラブを目指す

☆次回2月26日(月)例会予定

・国際奉仕フォーラム ~14:00